

東部かわら版

10月号 発行 福野東部地区振興会

(令和2年10月25日発行 第19号) Tel・fax 0763-22-6292
e-mail tobu.kmn@gmail.com ホームページ <https://tobu-kc.7104.info>

東部地区の現状

(令和2年9月末現在) 前月比
人口 1,803名 (±0)
(男) 890名 (+1)
(女) 913名 (-1)
世帯数 551世帯 (-2)

お祝いのことば

菊花薫る季節、皆さまにはどのようにお過ごしでしょうか。

さて、昨年敬老会と文化祭を一緒にする計画でしたが、このたびの新型コロナウイルス感染拡大により、中止にさせていただきました。苦渋の決断ですが寂しい限りではあります。

このたび「米寿」をお迎えになられました7名の方には、改めましてお祝い申し上げます。長い間のご活躍に深く感謝申し上げます。これからも、健康に十分に留意され、お元気にお過ごし下さい。

また、「金婚式」をお迎えになられました7組の方にも、夫婦仲良く、お元気で過ごされ益々のご活躍を期待するものであります。おめでとうございます。

祝 米寿

男性2名、女性5名の方が米寿を迎えられました。

高堀地区	城寶あい子さん、中井明美さん
上野地区	定司光子さん
百町地区	中田澄子さん
苗島地区	伊東照子さん、大塚正一さん
野新地区	浦野勝雄さん

東部振興会から記念品として伸縮杖をお贈りしました。



祝 金婚

7組のご夫妻がご結婚から50年を迎えられました。

高堀地区	浦井和徳さん・明子さん	ご夫妻
野尻野地区	中河昭雄さん・他千子さん	ご夫妻
〃	海老俊行さん・純子さん	ご夫妻
〃	森林 義さん・逸子さん	ご夫妻
〃	池田征司さん・小夜子さん	ご夫妻
〃	城寶 嵩さん・時子さん	ご夫妻
苗島地区	大窪 勲さん・さつきさん	ご夫妻

東部振興会から記念品として夫婦箸をお贈りしました。



東部地区75歳以上の方256名いらっしゃいます。

上野(25名)、野尻野(32名)、松原(34名)、年代(15名)、百町(22名)
苗島(39名)、焼野(15名)、軸屋(6名)、野新(30名)



11月の行事

健康教室

11月4日(水曜日)・17日(火曜日)

午後1時30分から3時の1時間半です。

※第1火曜日3日は祝日のため、4日に変更しています。

東部体育館 3密を避け、問診票の記入をお願いします。

発熱のある方・体調の悪い方の参加はお断りします。

招 魂 祭



秋晴れの10月18日（日曜日）、午後2時から南野尻招魂碑の前で令和2年度東部招魂祭が執り行われました。

ご遺族及び関係者各位を迎え、上田宮司による修祓、祝詞奏上と進み、祭典委員長の田原清則振興会長、遺族会浦嶋健一会長らが玉虫奉典を行いました。

また、コロナ感染予防対策として検温・マスク着用での参列者による献灯が行われ、日本の発展に命を奉げた先人の霊を敬いました。

さつまいも掘り

10月5日（月曜日）、5月に植え付けたさつまいも「紅はるか」を掘りました。あいにくの雨でしたが、大きなお芋にあちらこちらで歓声が上がっていました。

7日にはひまわり保育園の子供たちがやってきました。保育園児といってもけっこう力持ち！！「うんとこしょ、どっこいしょ」大きなお芋の登場に満足げでした。



前日、ツルをとりました



雨模様でしたが、
たくさんの方たちがいも掘りを楽しみました

大きいのが
ゴロン・ゴロン

東部



ひまわり保育園年長さん



東部わいわい広場&トーブル美術館

10月11日（日曜日）東部わいわい広場 in ふくの里が開かれました。

東部スマイルDAYの打ち上げ花火「傑作フォト」の展示や東部に馴染みの飲食店応援企画として特製テイクアウト弁当とスイーツが販売されました。いずれも好評で、あっという間に売り切れが出ていました。

また、東部交流センターでは「トーブル美術館」として子どもたちの力作、花火写真、ドローンによる空撮映像が上映されました。

おおにぎわい😊

東部わいわい広場
in ふくの里

早々のSOLD OUT!!



地域よいとこ・自慢のこと ～焼野編～

当地は、畑作が盛んです。畑作は狭い耕地でも多くの収益を上げられる集約型農業です。当地では米の生産調整が始まる以前から稲作と畑作の複合経営に取り組んできました。



畑作の代表が「里芋」です。当地の土壌が里芋栽培に適していたため、古くは江戸から栽培が始まりました。

昭和時代には里芋組合を組織して、生産技術の向上・共同出荷・共同撰果に取り組みました。こうして先人の努力により現在は福野の特産品となりました。

里芋は熱帯性水性作物です。

猛暑や長雨に強く近年の異常気象にも耐えられます。

一方、里芋は連作障害が強く出る作物です。このため、東部地区の農家の皆様のご協力を得て新しい栽培地の確保に努めてきました。

引き続き東部地区の皆様のご協力をお願い申し上げます。



健康教室



トスボール

ひもの両端にボールをつけたものをゴールに絡ませる

10月6日（1週目）風景



スクエアステップ 四角いマスをダンス

10月20日（3週目）

年代農村公園清掃作業行っ

10月18日（日）午前8時から、福寿会で行いました。

全国一斉「社会奉仕の日」事業の一環として行ったもので、秋空の澄み渡る青空の下、会員32名が共に地域の美化のために汗を流しました。



草刈りを終え、きれいになった公園には、早速近くの子供たちと連れ添った親子が遊ぶ姿が見られうれしく思いました。

これからの新しい生活様式ウィズコロナ 流行する前に予防接種を！！

インフルエンザ流行の季節になってきました。

今年はまだ感染者が例年に比べて極めて少ないようですが、インフルエンザはウイルスによって起こる病気で、症状はのどの痛みや咳などの症状のほか、38度以上の発熱、頭痛、全身の倦怠感、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然あらわれます。これらの症状から新型コロナウイルス感染症との区別がしにくいことや、同時流行により医療機関の逼迫が危惧されています。

予防接種を行うことでインフルエンザの発症をある程度抑える効果や、かかっても肺炎などの重症化を防ぐことに一定の効果が期待できます。高齢者（65歳以上）、60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能に重い障害を有する方が優先されます。

未就学児・小学生は県の助成があります。中学生、妊婦の方には南砺市独自の助成があります。事前に配布の接種券や申請書をご覧ください。

詳細は南砺市のホームページをご確認ください。ぜひ体調の良い時に接種しましょう。

編集後記

今年は計画していた敬老会・芸能祭・文化祭は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりましたが、対策や工夫しての小規模での行事の開催を行いました。

米寿を迎えられた方、おめでとうございます。88年前の流行語は「話せばわかる」だったそうです。

金婚を迎えられたご夫妻、おめでとうございます。ご結婚した年は「こんにちは～こんにちは～♪」の大阪万国博覧会の年ですね。世界の国からいろいろな方を迎えて、「握手をしよう」と歌い、呼びかけていました。

今年はどうでしょう。話すことも歌うことも制限され、諸外国との行き来もなく、マスクやアクリル板越しに話をして肘や足を使っの挨拶と工夫をしてのコミュニケーションです。

まだしばらくは、このような日常を送ることでしょうが、お互いを思い、工夫をして過ごしやすいよう心掛けしましょう。

S・K